ぐるり39

～自治調査会だより～

2022
2
NO. 101
［発行日］
2022.2.1

【写真提供】昭島市【撮影場所】アキシマエンシス（教育福祉総合センター）

Contents
2月の内容

▶わたげ探偵！！こんなの調べてみました！ …… 2
～ぐるっと島めぐり　その１～
新島村・三宅村・御蔵島村・八丈町
▶オール東京 62 市区町村共同事業
みどり東京・温暖化防止プロジェクト　市町村の取組紹介 …… 4
武蔵野市　第 14 回むさしの環境フェスタ
三鷹市　エコミュージカル
日の出町　資源集団回収推進事業
▶多摩交流センターだより
・多摩の歴史講座－オンライン講座のご案内 …… 5
・第29回TAMAとことん討論会 …… 6
・東京雑学大学2022年３月講義案内 …… 7
▶編集後記 …… 7
▶多摩・島しょ　とっておき歴史発見　～昭島市～ …… 8

公益財団法人
東京市町村自治調査会

わたげ探偵!!こんなの調べてみました!

～ぐるっと島めぐり　その1～

◎不定期掲載

多摩・島しょ地域※には、隠れた魅力や知られざる不思議がたくさんあるんだ！
今回は **島しょ地域を巡って島ごとの自慢の逸品を探してみたよ♪**

新島村

新島特産の火山石「コーガ石」を100％溶かして作った世界で唯一のガラスだよ。アルミナ・カリ・鉄などの成分により、硬質で光沢・表面強度に優れたオリーブ色の天然の色ガラスなんだって。

独特な色合いで、とってもきれいだよ！

これは赤いかのサラダライス。このイカは一般的には「ケンサキイカ」のことを指していて、島では「赤いか」と呼ばれているよ。

甘みが強くて、焼いても硬くならないのが特徴だよ。島ではご当地メニューとして赤いか焼きそばを売り出し中！

三宅村

三宅島の阿古漁港で三宅島漁業共同組合が「いきいきお魚センター」のお店をやっているよ。三宅島のお魚や特産物のてんぐさなどが買えるんだ。

お味噌汁に入れると出汁が美味しいカメノテやオキアサリなどの珍しい貝なども並んでいたよ。

お魚センターなのに、島やさいも売っていて、お土産には丁度いい感じ！

交差点を挟んでセンターの斜め向かいにある船客待合所にも三宅島観光協会の売店で牛乳せんべいや明日葉（あしたば）茶、オリジナルTシャツなどが手にはいるんだ。

是非、寄ってみてね！

※ 多摩地域：東京都のうち、23区と島しょ地域を除く全域のこと。
島しょ地域：大島・利島・新島・式根島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島・父島・母島のこと。

新　島	【航　路】竹芝桟橋……▸新島（東海汽船） 【航空路】調布飛行場…▸新島空港（新中央航空）	大型船 最短８時間30分、高速船 最短２時間20分 約40分
三宅島	【航　路】竹芝桟橋……▸三宅島（東海汽船） 【航空路】調布飛行場…▸三宅島空港（新中央航空）	大型船 最短約６時間30分 約50分
御蔵島	【航　路】竹芝桟橋……▸御蔵島（東海汽船） 【航空路】八丈島空港…▸御蔵島ヘリポート（東邦航空）	大型船 最短約７時間25分 約25分
八丈島	【航　路】竹芝桟橋……▸八丈島（東海汽船） 【航空路】羽田空港……▸八丈島空港（ANA）	大型船 最短約10時間20分 約55分

御蔵島村

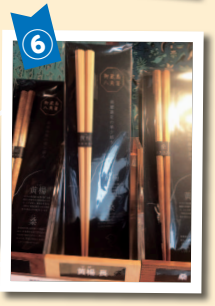
①

②

③

④

⑤


⑥

⑦

御蔵島でお土産品が一番揃っているお店は、ふくまる商店⑦だよ。

島の柑橘系ダイダイの「かぶつ」で作ったシャーベット①やポン酢②、柿の種③、かぶつ胡椒はめずらしいな。

かわいいイルカあめ④、島特産物の黄楊（つげ）や桑でできているアクセサリー⑤や箸⑥、Ｔシャツなどもたくさんあるよ。

カフェもやっていて、軽食やコーヒーが楽しめるんだ。

農協・漁協ではおいしくて有名な「御蔵の源水」が買えるし、オーダーメイドで黄楊の印鑑を作ってもらえるんだって！

その他の商店や宿泊施設でもオリジナル商品が販売されているので探してみてね！

※季節によって品揃えが変わることがあります。

八丈町

「黄八丈」は、黒・樺・黄の３色で染められた絹糸で織られた織物だよ。八丈島で自生や栽培された草木のみを使って染色されているんだ。

孫の代まで色あせないといわれる卓越した染色技術が特徴で、「本場黄八丈」として経済産業省伝統的工芸品、東京都産業労働局東京の伝統工芸品として指定されているよ。

これは「島寿司」といって八丈島で獲れた新鮮な魚を醤油主体のたれでヅケにした握り寿司だよ。少し甘くした酢飯の上には、ワサビではなくカラシがのっているのが特徴的だね。魚のほかに岩海苔をのせた握りもあるよ。

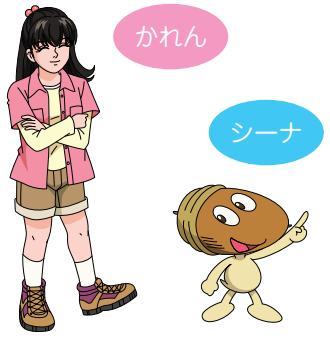
島内ではスーパーでもお手頃価格で売られていて、家庭的な郷土料理だということがわかったよ。

◆今回紹介した施設等の最新情報は各施設のホームページなどでご確認ください。
◆コロナ禍の影響により開館時間の変更、入館制限、アトラクションの利用制限が発生している可能性があります。
ご利用・ご訪問の前に各施設のホームページなどでご確認ください。

オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。

① 武蔵野市　第14回むさしの環境フェスタ

14回目を迎えた「むさしの環境フェスタ」は今年、「むさしのサステナ by 3S！～STORY/START/SMILE～」をコンセプトに、特設サイトでの情報発信と、市内各所でのポップアップイベントの2本立てで実施しました。

特設サイトでは、市内で環境への取組を実践している事業者や環境団体に、10～20代の記者が取材した「むさしのエコ refile（リファイル）」を掲載しました。ポップアップイベントでは、インターネットラジオの公開収録を実施しました。会場では身近な環境情報を展示し、さらに、環境啓発施設「むさしのエコ reゾート」に来館の方への参加企画も行いました。

▲特設サイトはこちら
3月末まで公開

【問合せ先】武蔵野市 環境政策課　TEL 0422-60-1945

② 三鷹市　エコミュージカル

市民・事業者で構成する市民会議「みたか環境活動推進会議」と市は、6月の環境月間に合わせて、家族で楽しみながら環境の大切さを学ぶことを目的に「エコミュージカル」の公演を行っています。

2021年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、無観客で収録した「～ちょっぴり考えてみよう　エコのこと～　ブレーメンの音楽会　エコミュージカルコンサート　～おもちゃのガラクータン～」を無料動画共有サイト YouTube で公開しました。再利用して「もの」を長く大切に使うなど、私たちが地球のためにできることを考える機会になりました。

【問合せ先】三鷹市 環境対策課　TEL 0422-45-1151

③ 日の出町　資源集団回収推進事業

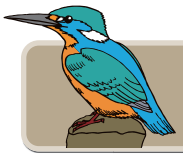
日の出町では、「ひのでごみゼロゼロ大作戦21推進協力会委員」を中心に、町内の自治会、PTA、福祉施設で資源集団回収を行っています。

この事業は30年以上続く活動で、ごみの減量・資源化を地域コミュニティから実現しています。

「捨てればごみ、生かせば資源」の活動として、地球温暖化防止だけでなく世代を超えた地域交流の役割も担い、事業に子どもの頃から参加することで、地球温暖化防止への意識醸成や次世代の地域リーダー育成にも役立っています。

今後も地域全体でごみの減量・資源化を推進し、地球温暖化防止に取り組んでいきます。

【問合せ先】日の出町 生活安全安心課　TEL 042-588-5068



多摩交流センターだより

たましん地域文化財団・東京市町村自治調査会共催

多摩の歴史講座 オンライン講座のご案内

―デジタル地図で多摩の歴史を記録し、考える、絆（つな）ぐ―

毎年開催してきた「多摩の歴史講座」ですが、昨年度は新型コロナウイルス感染症のため中止しました。今年度はオンラインで視聴する講座として３月から配信を開始します。

本講座では、PC やスマートフォンなどで身近になってきたデジタル地図を紹介しながら、多摩の歴史を記録して、地図のさまざまな情報を共有する方法を考えていきます。

◆ 報告者・発表テーマ （敬称省略）

- 「デジタル地図で、自分を識る【地理院地図】【東京時層地図】【今昔マップ on the web】」
  小林　政能（日本地図センター、月刊『地図中心』編集長）
- 「用水の歴史を赤色立体地図で考える」
  千葉　達朗（アジア航測株式会社フェロー）
- 「赤色立体地図でみる玉川上水の水路網のなりたち」
  本田　創　（『東京「暗渠」散歩』著者）
- 「Mapillary　―多摩地域の写真アーカイブと地図の連動―」
  古橋　大地（青山学院大学地球社会共生学部教授）
- 「時層写真：「私の日常」を「歴史」につなげる試み」
  石川　初　（慶應義塾大学環境情報学部教授）
- 「市民が調べ、紡ぎ、発信する歴史マッピング」
  渡邉　英徳（東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授）

◆申込期間　2022年2月1日（火）～5月24日（火）
◆申 込 先　視聴を希望される方は、メールの表題に「歴史講座視聴希望」と記入のうえ、下記メールアドレス宛にお送りください。配信開始後、公開webの URLをお送りします。
メールアドレス：tamano.rekishi@gmail.com
★視聴期間　2022年3月1日（火）～5月31日（火）
★視聴時間　１テーマ 15 ～ 20分程度
詳しくはホームページでご確認ください。

お問合せ先
【お申込みについて】 多摩交流センター　TEL 042-335-0100
【講座内容について】 たましん地域文化財団　TEL 042-574-1360

会議室利用登録団体へ　更新手続きのお知らせ

●多摩交流センターの会議室利用登録団体の登録期限は、登録または更新してから３年度目の３月31日です。登録の更新を希望する場合、必要書類を所定の期日までにご提出ください。
●貸出用ロッカー･棚については、コロナ禍で荷物の出し入れや印刷室への入室等など感染のリスクを考慮して、2022年度もそのままの場所で利用を継続していただくこととしました。
※詳細は通知文をご覧ください。

第29回 TAMAとことん討論会

ハイブリット方式で開催!!

参加者募集

今回は「買い物」をキーワードに開催します。「買い物」はリデュースの事例として扱われることが多い行動の一つです。“マイバッグ”を持っていこう、“ばら売り商品”を買おう、“再生品”を選ぼう、などといったことについて、これまで幾度となく議論を重ねてきました。

そこで、今回は消費者である市民に向けて、商品を供給する側（作り手や売り手）の情報を提供し、「買い物」という日常的な行動からごみ問題を考えてみたいと思います。

●テーマ　**買い物から考える“ごみ問題”**
●日　時　2022(令和4)年3月5日(土)　12：30～17：00
●会　場　アウラホール（京王線聖蹟桜ヶ丘駅　京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターA館6F）
●参加費　無　料
●主　催　第29回TAMAとことん討論会実行委員会
（特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦、公益財団法人東京市町村自治調査会）
●後　援　東京都、東京都市長会、東京都町村会、多摩市、多摩ニュータウン環境組合、
公益社団法人東京都リサイクル事業協会、一般社団法人廃棄物資源循環学会

●プログラム　（敬称省略）

作文優秀賞発表	実行委員長　小石　恵子	
考　察	作文および調査結果	江尻　京子（特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦事務局長）
基調講演	グリーン購入とごみ減量	深津　学治（グリーン購入ネットワーク事務局長）
講　演1	エコショップ認定制度について	薄井　誠嗣（多摩市環境部ごみ対策課長）
講　演2	素材と対話するモノづくり	吉田　守孝（ヨシタ手工業デザイン室）
講　演3	食の作り手からのメッセージ	伊藤　正樹（とうふや「おもむろ」）
まとめとディスカッション	コーディネーター　山本　耕平（ダイナックス都市環境研究所会長）	

●参加方法（必ず事前に申込みをしてください。申込み先は右下にあります。）

- **申込み締切**　2月25日（金）必着　　・**定員**　100名（会場50人、オンライン50人の予定）
- 開催方法や参加方法が変更になる場合は2月20日までに、ホームページでお知らせします。

【オンライン参加】

- **申込方法**（メールで事務局までお送りください。）
〈件名〉**オンライン参加希望**
〈本文〉**氏名・住所・電話番号・所属・メールアドレス**

※メールアドレスは当日受信を希望するアドレスをお知らせください。送信したメールと同様の場合は不要。
※会議システムはJitsi Meetを使用予定。詳細は3日前までに申込者にあてに送信。

【会場での参加】

- **申込方法**（メール・FAX・ハガキに次の内容を入力または記入のうえ事務局までお送りください。）
〈件名〉**会場参加希望**
〈本文〉**氏名・住所・電話番号・所属**

※参加票を郵送します。参加票がない方は入場できません。
また、社会状況等により、会場参加できない場合は申込者に連絡します。

作文募集（共催　エコにこセンター）
テーマ：『ごみが減る！買い物のくふう』

対　　象：東京都多摩地域在住・在勤・在学（小学1年生以上）の方
締　　切：2022(令和4)年2月15日(火)必着
応募規定：作文は本文400字～800字程度
本文とは別に作品のはじめに、題名、名前、住所等の記載が必要です。
※詳細はホームページhttp://www.renpou.org
またはチラシをご覧ください。
応募方法：郵送：〒206-0035　多摩市唐木田2-1-1
エコにこセンター　作文係

●問合せ・申込み先

第29回TAMAとことん討論会実行委員会事務局
特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦事務局内
〒206-0011　多摩市関戸1-11-7　グリービル602号
電話　070-3340-7006　FAX 042-400-0096
ホームページ　http://www.renpou.org
Email　tama.recycle@gmail.com
問合せはできるだけメールでお願いします。

★討論会参加者募集リーフレット、作文募集チラシをご希望の方は実行委員会あてにFAXまたはメールでお名前と住所をお知らせください。

特定非営利活動法人
東京雑学大学
※受講の際は、必ずマスク着用のこと！

2022年3月講義案内

受講料　会員無料・会員外は1回につき500円

日　時	講義テーマ	教　授	教　場
3月3日(木) 14:00から	私はハンマーになる －女子柔道、オリンピック種目への扉を開いた米国の女性柔道家－	橋本　敏明　氏 (東海大学体育学部教授・望星学塾副塾長)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口　徒歩7分 小金井商工会館3F)
3月10日(木) 14:00から	全国初の“終活互助”へのチャレンジ	川村　匡由(まさよし)　氏 (武蔵野大学名誉教授)	柳沢公民館 (西武新宿線西武柳沢駅南口　徒歩3分)
3月17日(木) 14:00から	プラスティック問題 －今、私たちができること－	国眼(こくがん)　孝雄　氏 (東京農工大学名誉教授)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口　徒歩7分 小金井商工会館3F)
3月24日(木) 14:00から	地方創生とICT “中央コリドーの活動を中心として”	甕(もたい)　昭男　氏 (YRP研究開発協会会長・(株)中央コリドー社長)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口　徒歩7分 小金井商工会館3F)

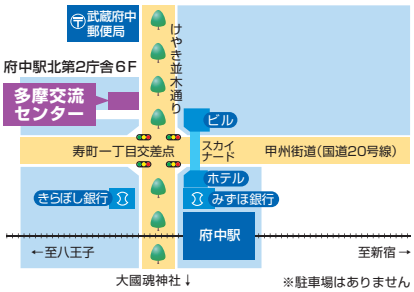
☆申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。
[問合せ先] TEL 042-465-3741(浅田)　TEL 0422-52-0908(菅原)　東京雑学大学ホームページ　http://t-zd.life.coocan.jp

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、3月講義を中止させていただく場合があります。
詳しくは東京雑学大学までお問い合わせいただくか、東京雑学大学のホームページをご覧ください。

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財)東京市町村自治調査会　多摩交流センター
〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F
TEL 042-335-0100　FAX 042-335-0127
ホームページ　https://www.tama-100.or.jp
(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的なネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

○　2月になりました。私のここ数年の2月～3月は、読書量が例月より格段に増えます。それは、毎年1月下旬に、4月に大賞が決まる「全国書店員が選んだいちばん売りたい本」の候補がノミネートされ、そのうちの過半を3月末までに読んで独自に順位付けし楽しむのがルーチンとなっているからです。読書の面白さには個人差がありますが、私の場合、知見を深めたり、自分なりに想像しながら話を読み進めることができ、共感したり感動したり怒ったり。時には、過去の自分の言動を自戒するきっかけとなるなど、この時期の読書は、新年度のスタートに向けて、気持ちをリセットするよい機会となっています。今年はどのような作品に出会えるか心が弾んでいます。

○　話は変わりますが、先般、当調査会で実施している「気候変動対策研究会」の活動の一環として、栃木県那須塩原市及び福岡県久留米市を訪れお話を伺ってきました。昨年度はコロナ禍で中止しましたが、今年度は、緊急事態宣言解除となったことを踏まえ、PCR検査を受けた上で実施したものです。

○　那須塩原市では「気候変動適応の推進の取組」について伺いました。気候変動対策への取組が市長からのトップダウンで進められ、環境所管部局とは別に気候変動対策に特化した組織を立ち上げたことや適応計画は迅速性を優先し、環境省が提供する「地域気候変動適応計画策定マニュアル」を活用し策定したことなどが特長的でした。

○　一方、久留米市では、市の庁舎が、自治体所有の既存建築物で最も省エネ性能に優れた「ZEB(ゼブ)」として全国で初めて認められたことから、その経緯などを詳しく伺うことができました(※「ZEB」とは、「Net Zero Energy Building」の略称で、LEDや断熱化など建物の省エネ化を図り、使用エネルギーを太陽光発電などで自ら創出することでエネルギー消費量をゼロにすること)。久留米市では、喫緊の課題であった環境部庁舎改修にあたり、環境部職員ならではの視点から部局横断の有志でZEB化を検討するチームを結成し、ボトムアップで既存建築物でのZEB化実現に繋げたこと、ZEB化によりCO_2排出量削減に加え、電力代などランニングコストの削減で改修経費を補えること、執務環境改善に繋がることなど有意義な情報を得ることができました。また、那須塩原市と久留米市の両市とも62市区町村同様、関係部局の気候変動対策への理解が進まず苦労されていることも認識できました。今回の視察で得た貴重な情報は、今後の62市区町村の気候変動対策研究会の取組に役立てていきたいと思います。

○　緩和策の手段の一つに「ごみ減量」が挙げられます。毎年、当調査会の多摩交流センターと東京・多摩リサイクル市民連邦が共催して、ごみ問題に積極的に取り組んでいる多摩地域の市民が一同に会してごみに関する議論を深めていく「TAMAとことん討論会」を開催しています。29回目となる今年は、市民の買い物に焦点をあて、「買い物から考える“ごみ問題”」をテーマに3月に開催されます(詳細は本誌6ページ参照)。今年もハイブリッド方式(会場参加及びオンライン)での開催となりますので、興味のある方は是非ご参加ください。　(K．K)

多摩・島しょ とっておき歴史発見

history of tama & tōsho

第11回 昭島市

身近な場所で歴史を発見！
今回はわたげのボクが『郷土資料室』と『昭和公園のD51』を紹介するよ。

郷土資料室

水資源に恵まれた昭島では、豊かな自然と共に、古来より多様な文化が育まれ、歴史が刻まれてきたよ。昭和36年に多摩川河川敷で発見されたクジラの化石は、「アキシマクジラ」と名付けられ、市民に親しまれてきたよ。

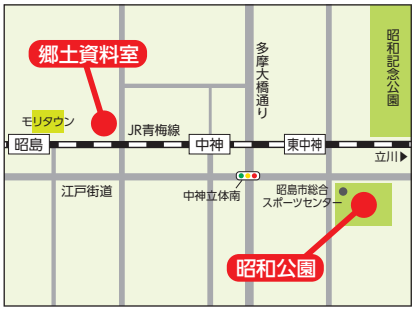
郷土資料室では、「刻（とき）・形・祭」をテーマに、原始から近現代まで、昭島の地で生活を営んできた人々の暮らしや文化、そしてアキシマクジラなどについて、ICTを活用した展示があるよ。

昭和公園のD51

昭和46年から昭和公園内に展示されている蒸気機関車D51-451号機（通称デゴイチ）は、約半世紀の間、市民に愛されながら静かな余生を過ごしてきたよ。

昭島の貴重な財産として子どもたちに受け継いでいくため、クラウドファンディングで改修費用を募ったら、目標額を上回る寄附が集まったんだって。令和３年の改修工事で、きれいに甦り、機関室にも入れるよ。

【現地案内】



◆ **郷土資料室**（昭島市つつじが丘3-3-15（アキシマエンシス内））
- 電　話　042-543-1523
- 開館時間　火曜日～金曜日10:00 ～ 20:00　土曜日・日曜日・祝日10:00 ～ 18:00
- 休館日　毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）、年末年始
- 駐車場あり
- JR青梅線「昭島駅」または「中神駅」より徒歩10分

◆ **昭和公園**（昭島市東町5-11）
- 電　話　042-541-0046
- 開園時間　毎日／24時間　※D51の見学は8:30 ～ 16:45（年末年始を除く）
- JR青梅線「東中神駅」より徒歩7分

【情報・写真提供】 昭島市企画部広報課

本紙についてのご意見・ご要望は、ホームページの問合せフォームからお寄せください。　問合せフォーム▶

【発行日】2022年2月1日　【発行】公益財団法人　東京市町村自治調査会　【責任者】小暮　実
〒183-0052　東京都府中市新町2-77-1　東京自治会館4F　TEL 042-382-0068
ホームページ　https://www.tama-100.or.jp（本紙のバックナンバーをご覧いただけます。）

VEGETABLE OIL INK
再生紙を利用しています